



知夫小中学校  
 Tel 08514-8-2015  
 Fax // 8-2312  
 〒684-0100  
 知夫村 1053-1  
 [HP] <https://www.chibumura.ed.jp/>

### 二学期を迎えて

校長

二学期が始まってから一か月が過ぎました。九月は隠岐郡中学校弁論大会、知夫小・西ノ島小合同陸上記録会などの学校行事の他に、総合的な学習の時間に民謡や皆一踊りといった地域を学ぶ活動も実施され、児童生徒がいきいきと活動する姿をたくさん見ることができました。また、日々の授業や体力作り等の姿を見ると、意欲的に取り組もうとする児童生徒の気持ちの表れを感じます。

さて、二学期は期間が長く、行事の多い学期です。始業式では児童生徒に向けて、この長い二学期を充実した時間にするともに、新たな力をつけていったり、今の力を伸ばしていったりするために、自分なりの目標を持って取り組んでほしいと伝えました。

目標を掲げることは主体性の原動力となります。がんばりたいこと、できるようにしたいこと、わかるようになりたいこと、身につけたいことなど、一つでも二つでも、もっと多くてもいいと思います。自分で決めたことを達成できるように努力してほしいと思います。

そのために、私たち教職員は次の三つの視点を大切にして児童生徒を指導、支援していきたいと思います。

- ①自分でやってみる  
 できるかなとか、できなかったらどうしようとか、先の結果にとらわれず、自分でやってみようとして決めて、自分で行動すること。

#### 【学校教育目標】

未来を切り拓く  
 心豊かでたくましい  
 知夫の子どもを  
 育成する

#### 【めざす子ども像】

- ・自ら学ぶ子ども
- ・共に生きる子ども
- ・たくましく  
 生きる子ども
- ・ふるさとを  
 愛する子ども

② 取り組みの過程(道のり)を大切にすることでのように取り組んでいるかを振り返り、がんばらないといけないところは少し改善を加えて再チャレンジすること。

③ 力を合わせる  
 学級の雰囲気づくり、授業での話し合いや教え合いといった日常的なことから、学校や学年の大きな行事まで、集団活動を通して絆を深めること。

二学期も教職員一丸となって、児童生徒が主体となる教育活動を展開し、児童生徒一人一人を認め、励まし、支えていきます。

### 隠岐中学校弁論大会

国語担当

九月五日(木)に、隠岐島文化会館において「第五十三回 隠岐中学校弁論大会」が開催されました。本校からは、三年の[ ]さんと[ ]さんが出場しました。汐莉さんは「越える つなげる」と題して、学校を残していくために私たちができることは何か、共に考え続けていこうと主張し、最優秀賞を受賞しました。

また、[ ]さんは「イマジナリーペット」と題して、具体例を示しながら、セルフケアの大切さを主張し、会場で視聴する多くの中学生の共感を得ました。

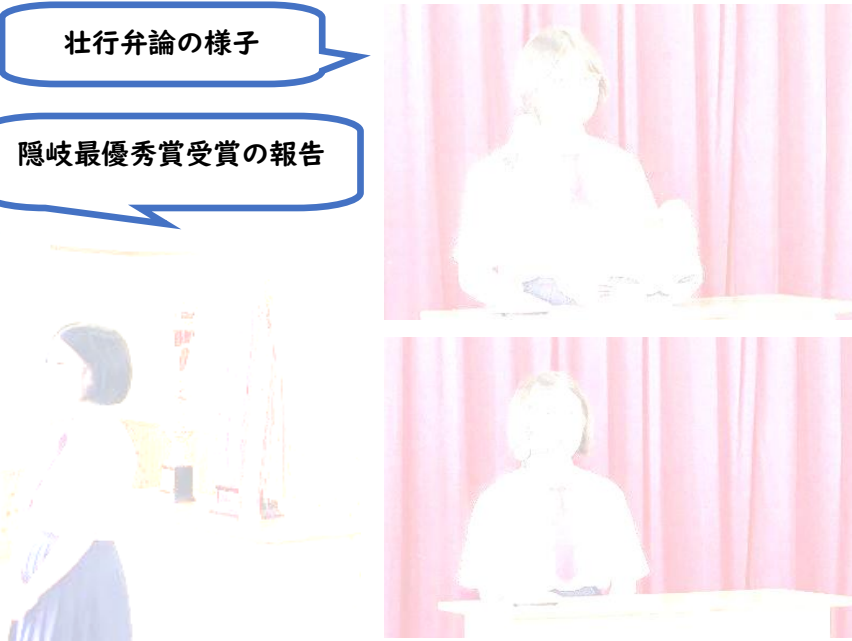
なお、汐莉さんは隠岐の全中学生の代表として、九月二十五日(水)に雲南市木次町のチェリヴァホールで開催される「令和六年度 少年の主張 島根県大会」に出場し、島根県知事賞をねらいます。

中学部三年

毎年「弁論大会に出てみたい」と思っていた夢が叶い、今大会に出られたことをとても嬉しく思います。地元中学校が廃校したこと、「全国の廃校問題」について弁論しました。本番はとても緊張しましたが、一つ一つ自分の言葉を紡ぐことができました。「最優秀賞」と聞いたときはとても驚き、嬉しかったです。県大会に向けて、さらに励みたいと思います。指導をしてくださった[ ]先生、応援をしてくださったすべてのみなさんに感謝しています。ありがとうございました。

仕行弁論の様子

隠岐最優秀賞受賞の報告



### 知夫小三・四年と海士小四年の交流学習

担当

九月十一日、海士小学校で交流学習を行いました。今回の目的は「仲よくなる!」です。同じ学年の子達との仲を深めるために、いろいろな仲間づくりゲームを楽しみました。初めは緊張していた知夫小の三・四年生ですが、海士小の子たちが優しくリードしてくれたので、徐々に緊張もとけ、すぐに仲良くなることができました。自然に混ざり合って遊ぶ姿はとても微笑ましかったです。昼休みには、全校遊びに混ぜてもらいました。六十人でやる増え鬼とあみなげは、とても忙しかつたですがにぎやかで楽しかったです。終わりの会では、陸上大会のことが話題に出ました。よきライバルとしてだけではなく、仲間としてお互いに頑張っていこうと話しました。海士小からは次は知夫小に行ってみよう、知夫小の子どもたちからも知夫に来てほしいという声が上がりました。是非お互いに行き来し、これからも子どもたち同士で繋がりを続けてほしいです。





# 二学期参観日・学級懇談

小学部教頭

小学部は体育館で運動する一・二年生とおおぞら学級、親子で一緒に俳句づくりに向かう三・四年生、文章のつながりを考えて説明文を完成させる「国語パズル」に挑むおひさま学級、親子で算数の問題解決に取り組む五・六年生の授業の様子があがえましました。中学部は一年生が総合的な学習の時間で進めてきた調査活動を新聞にまとめる活動を、三年生は理科室で水溶液とイオンの実験を行いました。

ご多用のなか、各学年の授業をご参観いただき、ありがとうございます。二学期も本校の教育活動にご理解とご協力いただきまますよう、よろしくお願いいたします。



## 小学部 合同陸上記録会

担当

今年度の島前陸上大会は、残念ながら中止になってしまいました。これまでの子どもたちの練習の成果を発揮する場として、九月二十六日(木)に西ノ島小学校と合同で陸上記録会を開催しました。

記録会までは、全体で練習をする時間がとれませんでした。休憩時間に走り込んだり、バトンパスを練習したりする児童もおり、気持ちを切らさずに当日を迎えることができたように思います。本番では、初めて走るコースに戸惑うこともなく、全員が自己ベストを更新することができました。努力が結果に結びついたことで、自信や達成感に繋がる内容となりました。六年生にとっては小学校生活最後の陸上行事であり、色々な想いをもって参加した記録会だったと思います。ぜひ、中学生になっても、更なる高みを目指して、自分に、各校のライバルたちに挑んでほしいです。保護者の皆様の応援も子どもたちの励みになりました。本当にありがとうございました。



小学部六年

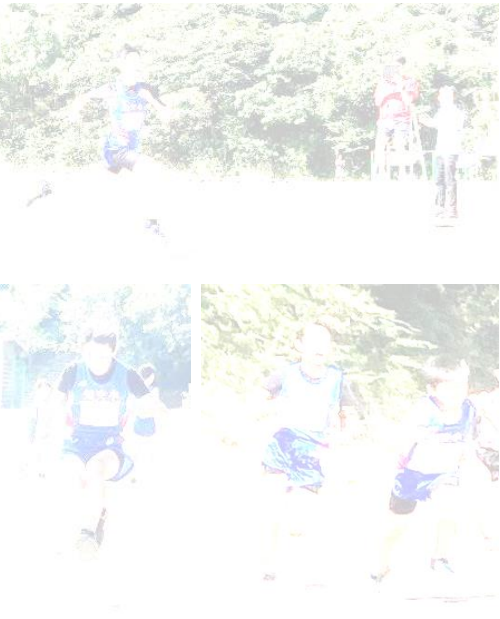
練習でも本番でも声を出してできたし、応えもできたのでよかったです。あいさつや招集でも早く動いたので、これからも続けたいです。幅跳びでは自己ベストを出せましたし、記録も残せたのでよかったです。次は百メートルも全隠岐陸上で自己ベストを出したいです。

小学部五年

目標のタイムをたっせいすることはできなかったけど、満足のできる記録を出せたからよかったです。また、自分が呼ばれた時にちゃんと返事をすることもできたし、他の人の応援もできたのでよかったです。終わった後、みんなが「楽しかった」「よかった」「うれしい」と言っていたので、すごくいい記録会になったと思います。

小学部四年

練習では、ちょっとおぼろげでしたががんばりました。本番では、むりしてがんばった練習の力をはっきってきてよかったです。次の行事でもがんばりたいと思います。



## かき氷やさんを開催!

担当

九月九日・十二日・十三日におおぞら学級・おひさま学級・六年生の合同でかき氷屋さんを行いました。それぞれが目標をもって事前準備から当日の役割を頑張ることができました。

当日は全校生徒を招待しました。最終日はたくさんのお客さんで、とても繁盛しました。今後もこの経験をいかして交流活動を楽しんでほしいと思います。

